

 投稿は右の最寄りのセンターへ	■本部センター 〒394-0002 長野県岡谷市赤羽 2-3-47 TEL 0266-24-0222 FAX 0266-24-0253
	■岡谷センター 〒394-0002 長野県岡谷市赤羽 2-3-47 TEL 0266-24-0211 FAX 0266-24-0292
	■上田センター 〒396-1102 長野県上田市上田原 1178-15 TEL 0268-23-4151 FAX 0268-23-3787
	■長野センター 〒387-0001 長野県千曲市雨宮 2374 TEL 026-272-6011 FAX 026-272-7055
	■伊那センター 〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村菅沼 8864-1 TEL 0265-98-9822 FAX 0265-76-8200
	■松本センター 〒390-0834 長野県松本市高宮中 4-20 TEL 0263-87-0276 FAX 0263-87-0206



今月の

風

12月

第385号

2021年

月

大好評のうちに終了!

サステイナブルフェス! Sustainable Festival 2021

「サステイナブルフェス! 2021」は、全国の生活クラブ生協で、「サステイナブルな暮らし」のための身近なヒントを見つける参加型フェスティバル。4月~8月末の5か月間に渡り、地域イベントやライブ配信など、リアルとオンラインの両軸展開で様々なプログラムが開催されました!

生活クラブ長野独自のサスフェス企画もありました!

#ハッシュタグキャンペーン

このキャンペーンはインスタグラム、フェイスブックで #生活クラブ長野 と #サステイナブルフェス のハッシュタグをつけて投稿するだけで参加可能で、587件の投稿がありました! 検索すれば、どんな投稿があったか見ることができます♪

特に #生活クラブ長野 の投稿は、暮らしのアイデアや組合員活動の様子が盛り沢山でとても面白いですよ!



投稿者の中から抽選で10名に、酒井産業の漆塗りの化粧皿がプレゼントされました!



#(ハッシュタグ) …インスタグラムやフェイスブックの投稿文章につけると、該当のハッシュタグがついた投稿だけを一覧で検索・閲覧できる機能



Step Up!



お友だち紹介キャンペーン

お友だちを紹介するたび違う消費材がもらえる、楽しいステップアップキャンペーンでした。昨年を上回る758件の紹介がありました!

サステイナブル(持続可能)な社会づくりは、生活クラブが一貫して取り組んできたテーマです。生活クラブの公式 SNS や YouTube チャンネルでも暮らしのヒントが発信され、いろいろな話題が取り上げられています。こちらもぜひ、見てみて下さい。

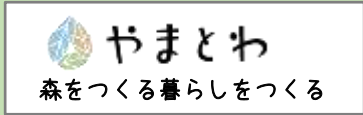
広報委員

『経木』からつながる地域循環と里山の未来

11月から長野県協働企画として、月1回で「経木」の取り組みが始まりました。これまでも年数回、奈良県の生産者の「経木」が、生活クラブ全体のカatalogに載っていましたが、今回から取り組む経木は、長野県伊那谷産のアカマツ材から作られたもので、消費材の小粒納豆の包材と同じ経木になります。生産するのは伊那市にある「榎やまとわ」です。

そもそも「経木」とは？

経木はと木を紙のように薄く削った包装材です。「経木」といえば、生活クラブの「小粒納豆」を思い浮かべる人も多いのではないでしょうか？「小粒納豆」は長野市にある村田商店が、原料の大豆はもちろんその容器にまでこだわった経木で包んだ納豆です。三代目の村田社長が「納豆の発酵容器としては何より優れている」というように、経木は昔から、通気性、吸水性、耐水性、殺菌性に優れているといわれ、プラスチックが普及する以前は、様々な包装に利用されていました。



2016年に設立。地域の木を使い、オーダーメイド家具や経木など様々な木工品の製作から、無農薬で栽培した野菜や薪材の販売、薪ストーブの紹介など、幅広い事業を行っています。

また、25年の歴史を誇る木こりの養成講座「KOA 森林塾」を引き継ぎ、官民連携による森の担い手を育成企画提案する「伊那谷フォレストカレッジ」を運営するなど、森林と人々の暮らしをつなぎ直したい、伊那谷の森林を守りたいとの思いのもと、その関わり方を模索しながら活発な発信も行っていきます。

県内唯一の経木職人

生活クラブの小粒納豆の「経木」は信州産アカマツを材料に、信州新町に住む94歳の経木職人、山岸公一さんがたった一人で生産してきました。山岸さんが経木を作って80年以上になりますが、経木づくりの職人が少なくなり、後継者も見つからないなか、山岸さん一人で経木作りには限界がきていました。



山岸公一さん 経木づくりを通して木を利用し森林づくりに貢献してきたとして、2021年に県から「長野県ふるさと森林づくり賞」の県知事賞を受賞。

「やまとわ」へバトンタッチ

伊那谷では、近年松枯れ病が問題になっています。松枯れ病で枯れてしまったアカマツは材として利用することができなくなるばかりか、里山の荒廃を引き起こします。アカマツへの薬剤の注入や散布、伐倒処理などが試みられましたが、松枯れへの有効な対策は見つからず、松枯れ病は広がるいっぽうです。

「やまとわ」はこうした現状を放置するのではなく、枯れる前のアカマツを伐採し利用するなど里山に手を入れることで、里山の保全にもつながっていくとの思いから、アカマツ材の利用を模索する中で「経木」づくりに関心を持っていました。

「やまとわ」の代表の中村さんは元々、鉋(かんな)を使って家具を作る家具職人なので、鉋と経木の生産機械の原理は同じではないかとの思いがありました。そんな時、経木職人の山岸さんに出会い、経木の生産機械を譲り受けることになりました。

初めは思うような経木にならず試行錯誤を繰り返しました。漆職人の酒井さんを経木職人として新たに向かい入れ、何度も挑戦する中で、ようやく思うような経木を作り出すことができました。



↑経木の生産機械。50年以上前の物で、パーツも、説明書もなかった。

←木を見極める。季節、天候によっても性質が異なる。

経木の利用方

ラップ、アルミホイル、キッチンペーパー、クッキングシート代わりに！
料理以外にも、なんとクラフト作りにも♪



蒸し物の下に敷くとくっつかない。余分な水分も吸収。

柔らかいので落とし蓋にもピッタリ。

揚げ物の油分を吸収。オシャレなのでそのまま食卓に。

おにぎり、パン、肉などを包む。抗菌効果もあり、調湿もしてくれる。

木の質感でステキなクラフトにも◎

原材料は信州伊那谷のアカマツ100%。木目が美しく、ほのかに木の香りが広がります。

単協独自品
(地域の消費材 長野)
月1回の取り組み

「やまとわ」のホームページでは経木の使い方について、様々な提案が寄せられていますので、ぜひのぞいてみてください。

信州経木 Shiki

森林との関わりや環境に配慮した生活を模索する地元の企業と、生活クラブが出会えたことを嬉しく思います。生活クラブ長野では熱エネプロジェクトとして、ベレットストーブの展示会での取り扱いから、里山整備への参加まで、森林県長野ならではの活動も行っています。「経木」を通して、里山の問題、脱プラなどの環境問題に目を向けるきっかけになればと思います。経木の利用法は様々です。ぜひ皆さんのアイデアを8面「裏わざ早わざ変わりわざ」コーナーにお寄せください。

松川町への配達へ向けて

現在、配達エリア外である下伊那郡 松川町。松川町への配達を開始するため、頑張っている仲間がいます！



くだもの里！



伊那ブロック
下伊那郡 松川町

■松川町の現状 これまでのいきさつ

長野県南部の地域、下伊那郡松川町。松川町にも組合員はいるのですが、配達エリア外のため町外の支部まで消費材を取りに行っています。そんな中、このような現状を変えるべく、松川町の仲間たちが動き始めました。

「生活クラブの輪を松川町に広げたい！」

「松川町にも消費材を届けてほしい！」

「生活クラブで子育てや生活をもっと豊かに！」

という熱い思いで、配達へ向けた話し合いを重ねました。



■松川町へ配達するために、目標は **80** 人増！



配達開始に向けて、まずは松川町での拡大計画の達成は必須です。現在は、年明けに配達を開始できるように頑張っています！

これまで、町で開催されるイベントへの参加や、加入説明会を兼ねた試食会、新規加入予定の方とのコラボカフェなどをおこない、加入活動をすすめてきました。近隣支部とも協力し、今できる活動をおこなっています！

松川町にお知り合いのいる方は ぜひ紹介をお願いします！

伊那センターまでご連絡をいただければ、加入についての説明や、班の紹介などのお話をさせていただきます。

情報
お待ちしております！



目指せ
80人！

**裏わざ 早わざ
愛いわざ** **さっそくトライ!
トライ!**

クリスマス飾りにも！
経木を使ったオーナメント

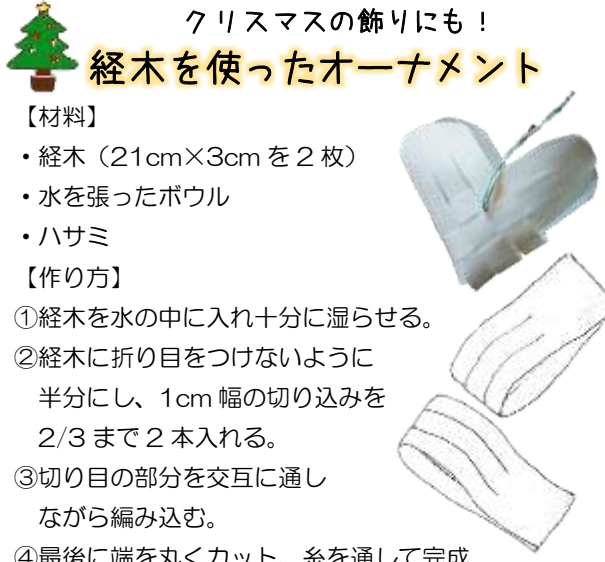
【材料】

- ・経木（21cm×3cmを2枚）
- ・水を張ったボウル
- ・ハサミ

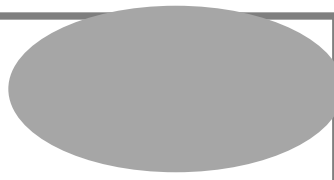
【作り方】

- ①経木を水の中に入れ十分に湿らせる。
- ②経木に折り目をつけないように半分にし、1cm幅の切り込みを2/3まで2本入れる。
- ③切り目の部分を交互に通しながら編み込む。
- ④最後に端を丸くカット、糸を通して完成。

クリスマスツリーの飾りや飴や小さな花を入れ、ミニバスケットとしても。
経木の生産者「やまとわ」のInstagramに色々紹介されています。ぜひアレンジして作ってみてね♡



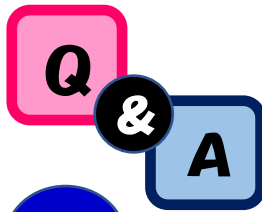
生活クラブのステキな仲間



編集後記



**疑問解決
コーナー**



Q 生活クラブの納豆にはタレがついていませんが、みなさんどうやって食べていますか？

A **松本支部 ペンネーム そよ風さん**は、納豆に「万能つゆ」を入れて食べているとのこと。ネギや海苔を入れるとさらに美味しい！

広報委員会メンバー
おすすめのアレンジは

- オリーブオイル
⇒さっぱり洋風
- ごま油
⇒ごまの風味とコクでご飯が進む
- ブラックペッパー
⇒後味スッキリ、クセになる味
- マヨネーズ
⇒匂いが消えマイルドで食べやすく。
トーストにのせても◎

みなさんも色々チャレンジしてみてくださいね！

